

天皇が変わるたびに宮がうつされた時代。万葉歌人は飛鳥を想い、歌を紡いだ。都が藤原京へと遷った後は、華やかだった往時を懐かしみ、哀情を秘めた歌が多い。飛鳥は万葉歌人にとって、変わる事のない「心の故郷」だったのだろう。古代の遺跡や日本の原風景が残る飛鳥でかつての都を想い描き、歌人らの心情を感じ取ってみたい。

近鉄 橿原神宮前駅

↓ 約0.6km(約12分)

SPOT 1 剣池

↓ 約1.5km(約30分)

SPOT 2 雷丘

↓ 約0.7km(約14分)

SPOT 3 甘樫丘(展望台)

↓ 約0.7km(約14分)

SPOT 4 水落遺跡

↓ 0.4km(約8分)

SPOT 5 飛鳥寺

↓ 約0.6km(約12分)

SPOT 6 小原の里

↓ 約1km(約20分)

SPOT 7 飛鳥浄御原宮跡

↓ 約0.9km(約18分)

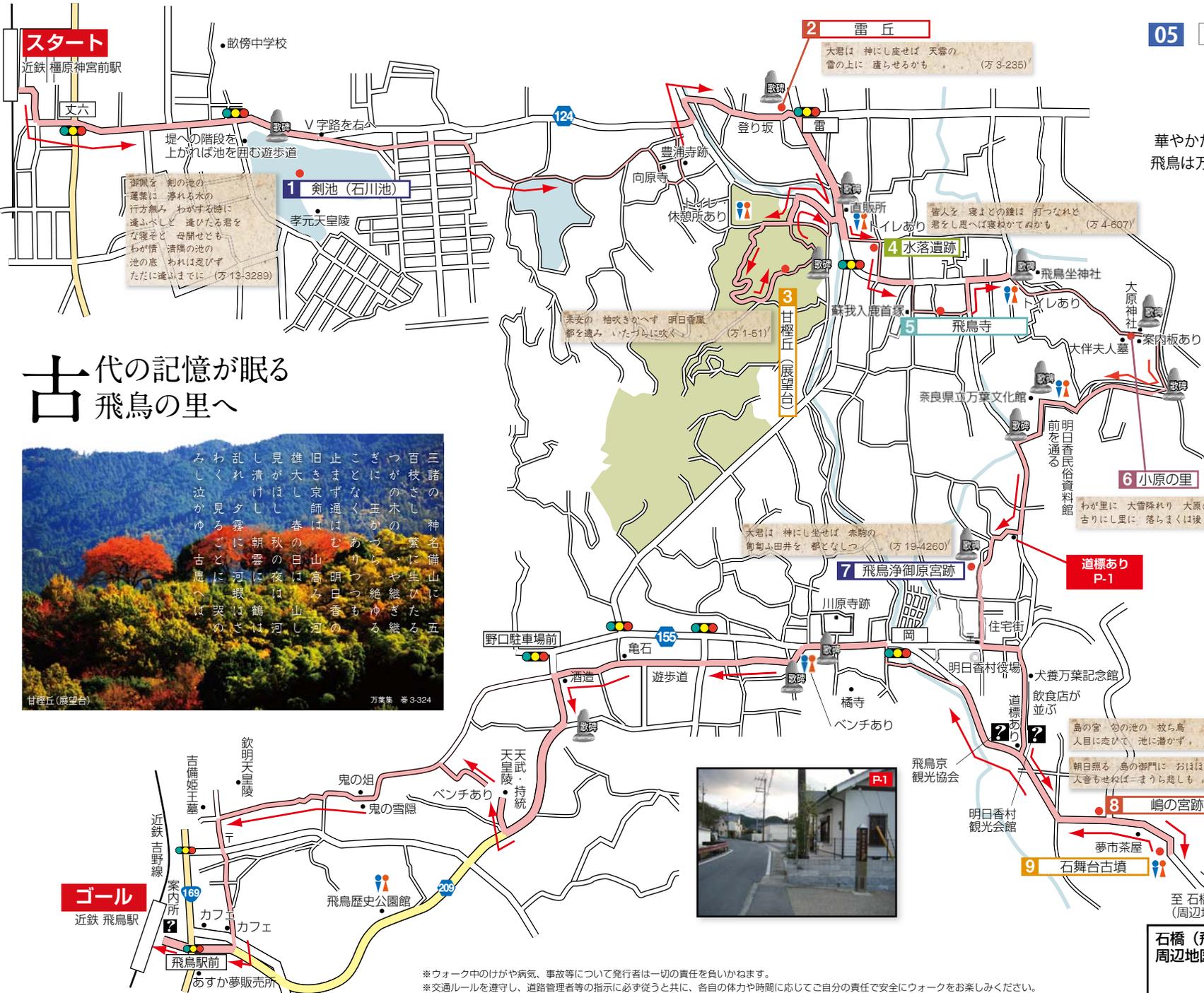
SPOT 8 嶋宮跡

↓ 約0.1km(約2分)

SPOT 9 石舞台古墳

MAP a 石橋(飛び石)

↓ 約3.5km(約70分)  
近鉄 飛鳥駅



古代の記憶が眠る  
飛鳥の里へ



※ウォーク中のけがや病気、事故等について発行者は一切の責任を負いかねます。  
 ※交通ルールを遵守し、道路管理者等の指示に必ず従うと共に、各自の体力や時間に応じてご自分の責任で安全にウォークをお楽しみください。  
 ※記載の情報は2011年2月現在のものです。諸般の事情で現在のルート、スポットの様子が異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
 ※各施設への見学等は事前の確認をお願いします。  
 (C) Nara Prefecture All Rights Reserved. 各ページの記載記事、写真の無断転載を禁じます。  
 発行：奈良県 【明日香村の観光に関するお問い合わせ】飛鳥京観光協会 TEL:0744-54-2362

